

大分大学医学部看護学科【健康管理記録】2020年4月～

1. 目的

- COVID-19予防と早期対応にむけて、個々が自律して適切な保健行動をとる。
- ・毎日、健康状態をセルフチェックする。
 - ・感染兆候に気づき、自宅待機や受診等の行動につなげる。
 - ・保健管理センター等への相談、医療機関への受診の際、説明資料として用いる。
 - ・臨地実習の際、実習施設への説明資料として用いる。
 - ・罹患者が発生した場合、感染ルートの追跡調査のデータとして活用する。

2. 方法

- ①毎朝、登校前/出勤前、体温測定を行う。
- ②毎日、記録をつける。
 行動記録等・・・講義演習、実習、部活、アルバイト、食事会、ドライブ等、プライベートな活動も含め記載する。
 ……同居者や接触者で体調不良な人がいる場合、記載しておく。
 体温……………①の結果を記載する。
 自覚症状…該当箇所にチェックする。
 医療機関の有無…医療機関名、診断、治療について記載する。
- ③記録は、手書き、パソコン入力、どちらでもよい。
- ④記録の管理は、個人で行う。
- ⑤記録実施の有無の確認のため、月はじめ、記録用紙を看護学科棟1階事務室に提出する。
 (教員が学生の行動をチェックするものではない)
 記録内容は個人情報として扱い、提出された記録用紙を後日、本人に返却する。
*** 提出の期日および返却については、ディープメールにて連絡する。**

3. 使用対象

- ・看護学科学生
- ・修士課程看護学専攻院生(所属先において健康管理をしている院生を除く)
- ・看護学科教員

4. 実施期間

- ・2020年4月～9月
- * 8月～9月に実施期間の延長・中止等について、COVID-19の感染状況に応じて判断する。

5. 健康管理記録についての問い合わせ先

- 看護学科危機対策チーム
- 学科長 : 原田
 講座主任: 井手、三重野
 領域長 : 杉田、清村、岩本、猪俣、幸松、寺町

6. 発熱や呼吸器症状(咳、鼻水、咽頭痛等)、味覚・嗅覚異常等がある場合

*** 臨地実習においては、指導教員の指導にそって報告・行動する**

【届け出先】

- 学生・院生: 学務課 教務グループ
 TEL 097-586-5590、5520、5521 FAX 097-586-5519 E-Mail kyomu@oita-u.ac.jp
 教職員: 総務課安全衛生係 TEL 097-586-5141

【相談先】

- 保健管理センター (月～金 8:30～17:15) TEL 097-586-5552

7. 「①COVID-19と診断された」「②①の人と濃厚接触しPCR検査対象になった」「③②のうち、発熱や呼吸器症状が出ている人と濃厚接触した」場合の連絡先

【平日】

- 学生・院生: 学務課 教務グループ TEL 097-586-5590、5520、5521
 教職員: 総務課安全衛生係 TEL 097-586-5141

【夜間・休日】

- 学生・院生・教職員: 守衛室 TEL 097-586-6620